

光学医療診療部

1. 一般的項目： 内視鏡検査総件数

▶ 項目の解説

当院での内視鏡検査件数は、年々増加傾向にあります。年間の検査件数が5000件を越え、ここ数年は中でも内視鏡的粘膜下層剥離術、内視鏡的総胆管切石術や胆道ステント留置術、超音波内視鏡下穿刺吸引細胞診などの治療内視鏡の割合が飛躍的に増加しています。

▶ 定義

光学医療診療部内視鏡室を利用した内視鏡検査の総件数です。

コメント

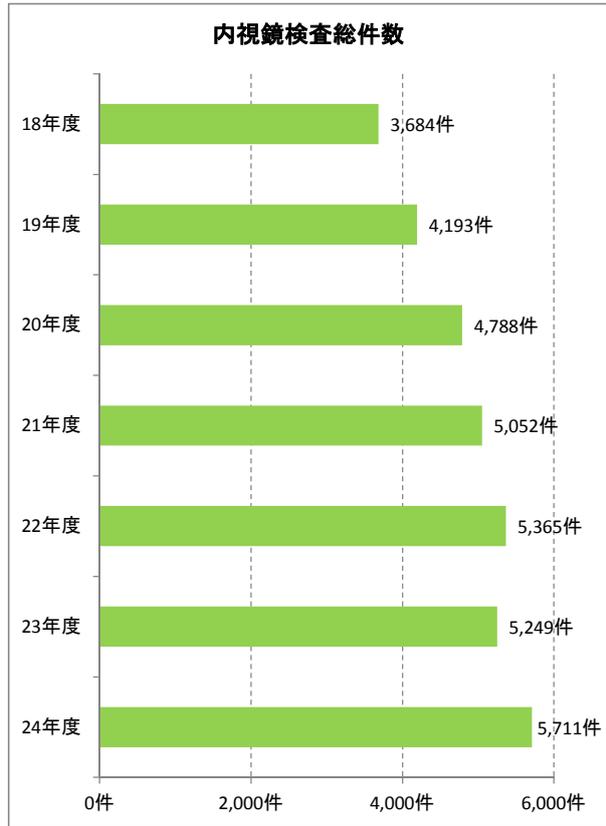
内視鏡件数は年々増加傾向にあるが、その中でも治療内視鏡の増加が顕著であり、県の基幹病院としての当院光学医療診療部の特徴が表れています。

算式

年間件数

単位

件



2. 大学病院特有項目： 内視鏡的膵胆管造影(ERCP)

▶ 項目の解説

内視鏡的膵胆管造影(ERCP)は胆膵系疾患に対して行われる検査です。手技的に難易度が高く、かつ重篤な合併症が発生する可能性があります。したがって、一般病院ではあまり行われていません。

▶ 定義

光学医療診療部内視鏡室を利用したERCPの総件数です。

コメント

ERCPは、年間400例を越えて推移しています。その中では検査のみ件数は少なく、治療や処置に関わるものがほとんどです。胆膵疾患におけるhigh volume centerである当院の特徴です。

算式

年間件数

単位

件

